

第1号議案

平成31年度及び令和元年度

一般社団法人 長野県測量設計業協会事業・行事報告

1) 管理業務

1. 総会

第50回通常総会 5月17日(金)長野市内 (ホテル国際21)

正会員 69名(内委任状14名) ※正会員数 70名

準会員 1名(欠席)

賛助会員 5名(全員出席)

来賓(5名)

萩原 清長野県議会議員、吉田俊則千曲川河川事務副所長(代理)、山崎茂長野国道事務所副所長(代理)、長谷川朋弘長野県建設部長、青木謙通技術管理室長

総会は、審議案件3議案について報告、承認の後、来賓を迎えご祝辞を頂いた。

(議事)

(1) 平成30年度事業及び収支決算報告並びに貸借対照表(案)、損益計算書(案)の承認及び監査報告

(2) 令和元年度事業計画及び収支予算報告(5月1日年号が変わり、平成31年から令和元年)

(3) 令和元年度会費賦課外2件(案)の承認について

◆通常総会冒頭の行事

賛助会員として入会の新会員紹介(1社) (株式会社とせ保険事務所)

◆通常総会後の懇親会

招待、会員を含む協会関係者総勢58名の懇親会

2. 理事会

平成31年度及び令和元年度開催理事会については下記のとおりです。

第1回 4月15日(月) 長野市(センターボア1階会議室)

◇主な審議事項

ア 平成30年度事業報告及び収支決算報告(承認)

※決算監査(4/15:協会事務局)

イ 通常総会での報告・承認事項及び審議案件に関する協議(通常総会資料集の確認)

ウ スキルアップ講座、災害講習会及び法令遵守研修会等について

第2回 6月28日(金) 長野市(センターボア1階会議室)

◇主な審議事項

ア 通常総会、スキルアップ講座及び法令順守の研修会について(報告)

イ 10月本県開催の関東地区協議会の地方県会議について(協議)

ウ 関東地整意見交換会に対する提案事項協議(2件提示し1件を地区協へ)

エ 理事会終了後、協会創立50周年記念事業実行委員会を開催

第3回 8月22日(金) 長野市(センターボア1階会議室)

◇主な審議事項

ア 担い手確保・育成 地域連携ネットワーク会議、関東地整意見交換会及び地域を支える調査設計業検討会議(全体会議)等の報告

イ 当面する事業等について協議

・本県が開催県となる地方県会議(長野市にて開催)

・県との意見交換会の議題整理

・測量の日出前講座(佐久市立田口小学校) & 高専の測量授業支援(佐久市龍岡城)

臨時理事会(災害) 11月12日(火) 長野市(センターボア1階会議室)

◇主な審議事項

ア 台風19号災害対応について(経緯について報告 & 今後の対応協議)

イ 地方県会議に関する報告(収支を主に報告)

第4回 12月19日(木) 長野市(センターボア1階会議室)

◇主な審議事項

ア 上半期職務執行報告(代表理事・常務理事)

イ 上半期の業務調査報告(監事)

ウ ものづくりフェアへの出展報告、建設系高等学校就労支援事業報告等8件報告及び、災害に伴い下半期事業の中止について報告

エ 当面する事業協議

・インターンシップ事業研究フェアへの出展

・新年賀詞交換会の開催

オ 台風19号災害業務に対応しての課題の整理

カ 次年度事業概要を提示

※理事会終了後、50周年記念事業実行委員会に切り替え当該事業の方向性について協議

第5回 1月31日(金) 松本市(ホテルブエナビスタ2階会議室)

新年賀詞交換会に先立ち、出前理事会として開催

◇主な審議事項

ア インターンシップ事業研究フェア、広報誌の発行及び災害義援金等4件の事業報告

イ 台風19号災害業務に対応しての課題の整理(提出のみ)

ウ 当面する事業として、会議依頼3件と次年度事業である「スキルアップ講座」の対応について協議(スキルアップは実施の了承を得る)

エ 次年度事業計画(案)及び収支計画(案)の提示(未協議)

第6回 3月9日(月) 長野市(センターボア1階会議室)

◇主な審議事項

- ア 次年度事業計画(案)及び収支計画(案)の提出・協議・承認
- イ 当面の次年度事業協議(スキルアップ講座、法令遵守研修会等)
- ウ 通常総会について
- エ 理事会終了後、50周年事業実行委員会開催

3. 委員会活動

ア 総務広報委員会(準備を含め2回の委員開催)

総会、法令遵守研修会、ものづくりフェア出展と新年賀詞交換会への対応及び協会広報誌の発行。

イ 技術委員会(準備等4回の委員会開催)

災害講習会の準備・開催。

高専の授業支援、意見交換会等の準備(10月の台風災害によりともに実施出来ず)

ウ 事業確保検討委員会(4回の委員会開催)

新たな技術として ICT に関する技術革新と災害時の災害歩掛の検討。

4. 支部活動

(北信支部): 県出先機関との研修会・意見交換会の実施、DIY及び高等学校の授業支援、インターンシップの受け入れ、県のダム祭りへ出展外

(東信支部): 台風19号の災害対応(全体総括)

(中信支部): DIY及び高等学校就労支援授業、インターンシップの受け入れ

(南信支部): DIY及び高等学校就労支援授業、インターンシップの受け入れ、測量の日の取り組みとして小学校出前授業及び資格取得(測量士・同士補)の為の取り組み、支部経営者研修会他

5. 協会創立50周年記念事業

ア 実行委員会

- ・第1回: 6月28日(金) 第2回理事会終了後、出席メンバーをもって実行委員会を開催。

議事内容

① 小山座長と作業部会メンバーについて了承を得た(座長を含め9名で構成)

② 事業、行事の開催については、記念事業と記念祝賀会は、別途開催とする。

③ 記念事業として講演会を実施する。

講演会については、意見を伺い協議したが結論を得ず。

④ 祝賀会は、令和2年(2020年)10月頃を目途に開催することを決定。

⑤ 記念事業として、現在実施検討中の「講演会」については、祝賀会前に開催する。

時期として令和2年(2020年)4月～9月の間に実施することを決定。

- ⑥祝賀会、記念講演会は長野市内にて開催したい。
- ⑦記念誌(50周年)は、祝賀会の模様を含め編纂する。
 - ・第2回:8月22日(木)第3回理事会終了後、作業部会報告。
 - ・第3回:11月12日(火)臨時理事会終了後、記念事業の講演者依頼について協議。
 - ・第4回:12月19日(木)第4回理事会終了後、これまでの作業経緯、決定事項の確認。
 - ・第5回:1月31日(金)第5回理事会終了後
- ①式典、祝賀会を令和2年10月8日(木)ホテルメトロポリタン長野での開催を決定。
- ②記念事業(講演会)は再度協議とした(依頼者不可で講演者再検討)
 - ・第6回:3月9日(月)第6回理事会終了後、記念講演会について協議。

イ 作業部会

- ・第1回 令和元年7月24日(水):委嘱状の交付
佐藤会長(冒頭のあいさつ、委嘱状の交付まで)、吉竹副会長(オブザーバー)
作業部会(9名):小山部会長、宮島、伊藤、塩見、中村(北信4名)、増沢、福島(東信2名)、赤羽(中信1名)、松村(南信1名) 事務局:錢坂、堀内
- ・第2回 令和元年9月6日(金)
部会を2つの作業部会(企画・記念誌編纂部会と式典・祝賀部会)として、個々部会を開催。企画・記念誌編纂部会の意見として、宇宙飛行士の油井亀美也さんに関しては、NASのハードルが高く断念、新進気鋭の新海監督を第一候補に検討することを決定。

2) 事業

1. 広報・協会活動

(1) 広報誌及びホームページの充実

- ・広報誌発刊(1月発行)

(2) 測量の日の取り組み(出前授業)

実施日:令和元年11月7日(木)佐久市立田口小学校6年生で計画したが災害で中止。

(3) 地域における啓発活動

イ ものづくりフェアへの出展 (10月27日「土曜日」松本市技術専門学校)

本年度は、従来の日本地図をつくろう、地図記号クイズの外、外の会場(校庭)にてUAVのデモンストレーションとUAVを活用しての測量技術を披露(2ブースの出展)

2. 関係機関との連携・協働

(1) 地域を支える調査・設計業検討会議

ア 行政と業界の対話のテーブル(全体会議及び分科会活動)

本年度は、7月30日(第34回)に全体会議を開催したが、10月の会議は災害により中止、3月に開催の会議は、新型コロナウイルス感染症対策から中止となり、年度当初開催の1回の会議にとどまった。

会議が設置の3分科会(経営環境・危機管理及び品質確保)において、構成員として参

加し、各部会にて活動。

イ 地域を支える調査・設計業検討会議の中で実施の若手技術者の育成・雇用事業(建設系高等学校就労支援授業)として2つの事業を実施しているが、台風19号災害により、10月以降の当該事業はほとんど中止となった。

① 従来の授業・実習支援型:(中野立志館、長野工業、上伊那農、飯田OIDE長姫及び南安曇農業の5校で5授業を実施):木曾青峰高校など3校3授業が中止

② 高校生DIYプロジェクト:(長野工業、飯田OIDE長姫、南安曇農業の3校で実施)

(2) 災害復旧技術者講習会(5月31日「金」:松本市キッセイ文化ホール中ホール)

当該講習会は、建コン、補償コンの3団体共催事業として開催。

講習会は例年どおり、国(関東地方整備局)、県(建設部河川課、林務、農政)に加え長野高専の古本教授(地震学)、災害を歴史的観点から学ぶとして長野市立博物館原田学芸員に講演頂いた。受講者数は昨年より微増の363名(受付者数)の講習会となった。

(3) 長野高専の現場実習支援(NPO法人 土木・環境しなの技術支援センター連携)

佐久市立田口小学校(龍岡城跡)の出前講座とコラボ事業として計画したが、台風19号災害で中止。

(4) 担い手確保・育成地域連携ネットワーク会議

当該会議に佐藤芳明会長が構成員として参加、本年度は年2回の会議において3つの施策方針が示された(会議は7月と2月開催)

① 地域連携ネットワーク会議の提言を受け実施の長野県産業人材カレッジの「スキルアップ講座」として、測量士及び測量士補の資格取得講座を長野技術専門校(長野市篠ノ井)及び飯田技術専門校(飯田市)にて各2講座を開催。

飯田会場:4月13、14日(12時間) 測量士受講者22名、同士補受講者13名

長野会場:4月27、28日(12時間) 測量士受講者29名、同士補受講者15名

講師は、前年度2月に人財育成等に関する連携・協力協定を締結した「東海工業専門学校金山校」に依頼し講師派遣いただいた(当該事業は県事業)

② インターンシップ・業界研究フェアへの参加(12/28)

昨年度に続き、本年度も出展し、多くの学生に県と連携し業界アピールを行った。

③ 中学生ナビ職場体験に向けて(新聞広告:信毎)6月発刊

3. 経営の安定

(1) 協会活動

ア 要望・陳情等 災害に関する要望書3件

イ 意見交換会 例年下半期に実施の国(関東地整、北陸地整の県内出先機関)、県との意見交換会は台風19号災害に伴い中止。

ウ 関係団体との連携協働の取り組み(全測連、関東地区協及び建産連他)

(関東地区協の主な取り組み)

・関東地方整備局との意見交換会(7/25:さいたま新都心)

- ・第37回関東地区協地方県会議の開催(10/10. 11:長野市にて開催)
- ・地理空間情報フォーラム2019の講演会(10月)及び地区協の技術委員会主催のICT当最新測量機器を活用の研修会(2月)への参加。
- ・建産連の研修会(建設業の法令遵守研修 8月)と建設生産システム合理化推進会議(2月)への参加。

(2) 会員の意識醸成

ア 法令順守の研修会及び講座

- ・働き方改革元年とすることで、働き方改革について、当協会の賛助会員さんが所属のながの社労士協同組合に依頼し、厚労省の「働き方改革推進支援センター」のアドバイザー草間秀明さんに講師を依頼し通常総会の機会を活用し開催。
- ・県主催の人権セミナーへの参加(8/29:千曲市・9/2:塩尻市)

イ 労働安全衛生(労働局・県及び全測連からの通知を会員へ)

- ・特に、1月以降は新型コロナウイルス感染症対策に関する通知が多く発せられた。

(3) 技術力向上支援

ア 技術研修会は台風19号災害等に伴い開催出来ず。

- イ 県が職員向けに実施の現場研修会に当協会もご招待いただき(参加)本年度は、年度当初から10回以上の開催通知があり、8回の現場見学会に参加(延べ80余名が参加)しかし、10月の台風19号災害以降当該見学会が計画されるも実施がなかった。

ウ 支部における研修会支援(継続教育)

4. 福利厚生

(1) 福利厚生事業

ア 新年賀詞交換会を松本市(ホテルブエナビスタ)にて開催 1/31

会員48名に地元中信地区の招待者9名(来賓)の総勢60名近い方にお集まりいただき、盛会な賀詞交換会でした。

(2) 保険制度の充実

(3) 支部活動

4支部の活動の充実(管理業務に記載の支部活動報告のとおり)